

一言、ご挨拶を申し上げます。

本日、斐伊川放水路建設の竣工式が、このように盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

斐伊川・神戸川水系の治水対策は、島根県政において長い間の大きな課題であります。上流の尾原ダム・志津見ダムの完成に続き、本日、中流の斐伊川放水路の完成となりました。

この上流、中流の大工事は、下流地域の安全対策のために多くの住民の方々のご理解とご協力、そして苦渋の決断があっではじめて行われることができたのであります。

放水路建設のため、貴重な土地をご提供いただいた地権者の皆様、400戸を超える家屋移転にご協力いただいた皆様をはじめ、地元の皆様のご理解・ご協力に、深く感謝申し上げる次第であります。

また、事業実施にご尽力いただいた国土交通省や出雲市の皆様、国会議員の先生方をはじめ関係議員の皆様、そして工事に携わってこられた多くの皆様に、厚くお礼申し上げます。

さて、下流の大橋川では、長い間事業が中断されていましたが、鳥取県側のご理解を得て、一昨年からは堤防工事に着手し、改修事業が進められています。

県では、斐伊川・神戸川治水事業全体の早期完成に向け、国・関係市町とともに、この大橋川改修に総力を挙げて取り組んでまいります。

引き続き、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

終わりに、本日ご列席の皆様のご健勝と地域のご発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。